

令和6年2月13日配信

報道関係者 各位

人間文化研究機構・人文知応援フォーラム主催
 第4回人文知応援大会「総合知を求めて」
 メディア懇談会のご案内
 令和6年2月29日（木）16:30～17:30

令和元（2019）年10月、経済・文学・美術・自然科学・マスコミなど、各界の有志が結集し、「人文知応援フォーラム」が設立されました。そこでは、「人文知」が日本社会の中で広く生かされるよう、多くの人たちと連携しながら応援活動をするを宣言されています。

このたび、人間文化研究機構と人文知応援フォーラムは、令和6（2024）年3月10日（日）に「第4回人文知応援大会」を共同で開催することとなりました。また、人文知応援フォーラムの企画として、分科会（事前勉強会）と、開催当日の余韻がさめやらぬところ、登壇者及び会場参加者との懇親会も予定しております。本懇談会では、今回の大会趣旨等についてご説明いたします。

第4回人文知応援大会（3月10日）

大会登壇者

- 村上陽一郎 東京大学・国際基督教大学 名誉教授
- 岩井睦雄 日本たばこ産業株式会社 取締役会長
- 小林傳司 大阪大学 名誉教授
- 藤尾慎一郎 国立歴史民俗博物館 教授
- 藤垣裕子 東京大学大学院総合文化研究科 教授
- (司会) 渡辺美代子 人文知応援フォーラム理事、日本大学常務理事

第4回 人文知応援大会
 総合知を求めて

2024 3.10 SUN 13:30~17:00
 会場 一橋講堂 千101-8430 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2

定員 会場参加 200名(予定)
 オンライン配信 300名

岩井 睦雄 小林 傳司 藤尾 慎一郎 藤垣 裕子 渡辺 美代子

人文知応援フォーラム 人間文化研究機構

【メディア懇談会】

日 時：令和6年2月29日(木) 16:30~17:30
会 場：人間文化研究機構本部会議室（オンラインあり）

〒105-0001
東京都港区虎ノ門 4-3-13 ヒューリック神谷町ビル 2 階

【最寄り駅】
東京メトロ日比谷線神谷町駅
4b 出口 徒歩約 2 分



プログラム（プログラムは予定であり、変更する場合があります）

16:30 開 会

機構長挨拶 木部 暢子 人間文化研究機構長
フォーラム代表挨拶 大原 謙一郎 人文知応援フォーラム代表理事（大原美術館名誉館長）

16:40 話題提供

「人文知応援大会への期待・パネル討論の目指すところについて」
近藤 誠一 人文知応援フォーラム代表理事・大会実行委員長（元文化庁長官）

17:00 話題提供

「分科会（事前勉強会）及び懇親会について」 ※人文知応援フォーラム主催
近藤 誠一 人文知応援フォーラム代表理事・大会実行委員長（元文化庁長官）

17:10 質 疑

17:30 閉 会

※お申込

参加ご希望の方は、メディア懇談会当日正午までに、別紙の参加申込用紙に必要事項をご記入いただき、Fax (03-6402-9240) またはメール (koho@nihu.jp) により人間文化研究機構事務局研究企画課広報・社会連携係までお申し込みくださいますようお願いいたします。

※「人文知応援大会」会場での取材申込は、以下の【問い合わせ先】にご連絡ください。

本件に関する問い合わせ先

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構	TEL 03-6402-9234, 9343
本部事務局研究企画課 広報・社会連携係	FAX 03-6402-9240
担当：木村・松本	E-mail koho@nihu.jp

メディア懇談会 申し込み用紙

人間文化研究機構本部事務局研究企画課広報・社会連携係 宛

Fax : 03-6402-9240

Mail: koho@nihu.jp

メディア懇談会に

- 会場で参加します。
- オンラインで参加します。
- 参加できないが資料がほしい。

お名前:

御社名:

御所属:

E-mail:

連絡が付きやすい電話番号:

* 資料の送付を御希望の場合のみ

資料の送付先:

〒

今後、人文機構からの御案内をお送りしてよろしいですか？

希望します ・ 希望しません

(個人情報の取扱い)

ご記入いただきます個人情報(お名前、ご所属、住所、メールアドレス、電話番号)につきましては、第4回人文知応援大会メディア懇談会を実施する目的(ご希望された場合、機構からの広報物の郵送)に限って利用し、法令に基づく開示請求があった場合、ご本人の同意があった場合その他特別の理由のある場合を除き、第三者へ提供することはありません。また、第4回人文知応援大会メディア懇談会の実施に当たり、個人情報の外部委託も行いません。

第4回 人文知応援大会

総合知を 求めて

1936年東京生まれ、東京大学教養学部、同大学院比較文学・比較文化博士課程で科学史・科学哲学・科学社会学を学ぶ。上智大学理工学部物理学科助手、助教授、東京大学教養学部、助教授、教授、同先端科学技術研究センター教授、センター長、国際基督教大学教授、同オスマー科学特別教授、東京理科大学大学院教授、東洋英和女学院大学学長などを歴任。ほかにウィーン工科大学招聘教授、北京人民大学客座教授など。

基調講演

村上 陽一郎

東京大学・国際基督教大学 名誉教授

2024

要事前申込

定員

会場参加 200名(予定)

オンライン配信 300名

会場

一橋講堂

〒101-8439
東京都千代田区一ツ橋 2-1-2

3.10 SUN 13:30~
17:00



パネリスト

岩井 睦雄

日本たばこ産業株式会社
取締役会長

1983年日本専売公社(現日本たばこ産業(株))入社。経営企画部長、食品事業本部長、JT International S.A.副社長、代表取締役副社長たばこ本部長、取締役副会長を経て、2022年3月より取締役会長(現任)。また、(株)ベネッセコーポレーション、TDK(株)、(株)and Capitalの社外取締役及び(公社)経済同友会副代表幹事、(一社)日本アスペン研究所副理事長も務める。



パネリスト

小林 傳司

大阪大学 名誉教授
JST社会技術研究開発センター長

1978年京都大学理学部卒業。1983年東京大学大学院理学系研究科博士課程修了。専門は科学哲学、科学技術社会論。福岡教育大学、南山大学を経て、2005年4月より大阪大学教授、理事・副学長を経て2020年退職。社会における科学技術のあり方について、専門家と市民が同じテーブルで理解を深め提言する「コンセンサス会議」を日本で実施。著書に「誰が科学技術について考えるのか」「トランスサイエンスの時代」など。



パネリスト

藤尾 慎一郎

国立歴史民俗博物館 教授

1959年福岡市生まれ。中学生の時に観た「双国展」を契機に考古学に関心を持つ。20代の弥生開始期の土器研究をへて、30代から自然科学との学際研究の道へ。40代より炭素14年代測定、古気候復元、DNA分析にとりくむ。2003年に発表した新しい弥生時代の年代観は2023年から高校教科書へ採録。



パネリスト

藤垣 裕子

東京大学大学院総合文化研究科
教授

1985年東京大学教養学部卒、1990年総合文化研究科博士課程修了。博士(学術)。東京大学助手、科学技術政策研究所主任研究官、東京大学総合文化研究科准教授を経て、2010年教授。2021年東京大学理事・副学長(現職)。専門は科学技術社会論・科学計量学。著書に「専門知と公共性」「科学者の社会的責任」など。



総司会

渡辺 美代子

日本大学 常務理事
特定非営利活動法人ウッドデッキ
代表理事

東芝総合研究所にて半導体研究開発を担当、理学博士。カナダダルハウジー大学ポストドク、東芝研究開発センター技術管理部門長、科学技術振興機構副理事を経て、2022年10月より現職。この他、内閣府STEM Girls Ambassador、日本学術会議第24期副会長。人文知応援フォーラム理事。



人文知応援フォーラム



大学共同利用機関法人
人間文化研究機構

オンライン
配信あり

※要事前申込
※手話通訳あり

総合知を求めて

受付期限／2024年3月7日（木）17時

定員になり次第終了します。

大会趣旨

人間の知はあらゆる分野で専門化を深めています。しかしそれが必然的にもたらす細分化ゆえに、専門知はその分野の部分最適は達成できても、気候変動であれ、社会の分断であれ、我々が直面する複雑で相互に絡み合った問題を包括的に解決することはできません。一分野の問題解決が、他の分野の問題解決を妨げるばかりか、かえってマイナスの結果をもたらすことさえあるからです。一人の人間が、進歩を続けるすべての分野の専門知を習得することが不可能な中で、全体最適を求めるとして不可欠な「総合知」を、人類はいかにして得ることができるのでしょうか。今後ますます進化するであろうAI（人工知能）が人間に代わってビッグデータを駆使して全体最適解を見つけることができるのでしょうか。本大会では、最先端の科学的知見が、常に全体として人間社会の役に立ち、自然の保護につながるために、科学者個人や社会全体を導くどのような仕組みを構築すべきかについて議論を行います。

第4回人文知応援大会実行委員長 **近藤 誠一**
(人文知応援フォーラム代表理事・元文化庁長官)

大会プログラム

総司会：渡辺美代子（人文知応援フォーラム理事）

- 13:30 ○ 開会挨拶 大原謙一郎（人文知応援フォーラム代表理事）
木部 暢子（人間文化研究機構機構長）
- 13:40～14:25 ● 基調講演
「総合知を求めて」
村上陽一郎（東京大学・国際基督教大学 名誉教授）
- 14:25～14:50 ○ 休憩
- 14:50～16:50 ● パネル討論
「総合知を求めて」
ファシリテーター：村上陽一郎（東京大学・国際基督教大学 名誉教授）
パネリスト：岩井 睦雄（日本たばこ産業株式会社 取締役会長）
小林 傳司（大阪大学 名誉教授）
藤尾慎一郎（国立歴史民俗博物館 教授）
藤垣 裕子（東京大学大学院総合文化研究科 教授）
- 16:50～17:00 ○ 閉会挨拶 近藤 誠一（人文知応援フォーラム代表理事）
大会宣言採択

ウェブサイト

<https://www.nihu.jp/ja/event/20240310>

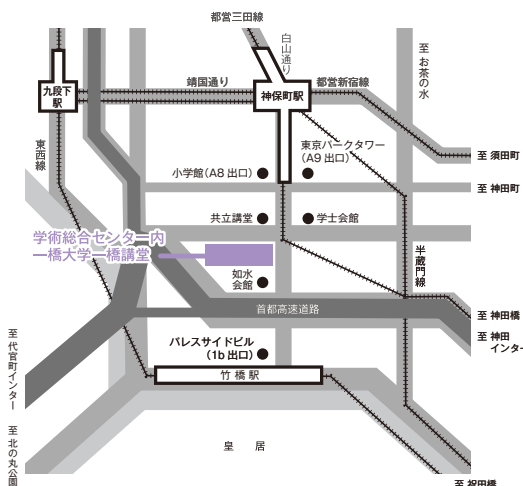


お問合せ先

第4回人文知応援大会事務局
[TEL] 03-3528-9841
[MAIL] nihu-sympo2024@adthree.net

アクセス

一橋講堂
〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター内
東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線
神保町駅(A8・A9出口)徒歩4分
東京メトロ東西線 竹橋駅(1b出口)徒歩4分



【同日開催】懇親会のご案内

大会終了後に懇親会（17:30～19:30）を開催します。
人文知応援大会にお申し込みいただいた方に、人文知応援フォーラムからご案内を申し上げます。